唐津市教育大綱

令和2年3月23日

唐津市教育大綱 目次

- 1 策定趣旨と位置づけ 1
- 2 計画期間 1
- 3 基本理念 2
- 4 基本方針 3
- 5 基本施策 7
- 6 施策の方向性 8

1 策定趣旨と位置づけ

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月1日施行）により、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、地方公共団体と教育委員会の連携強化と、地方に対する国の関与の見直しなど制度の抜本的な改革が図られました。

近年の教育行政においては、福祉や地域振興などの一般行政と密接な連携が必要になっており、地域住民の意向をより一層反映させることが求められています。

このような状況を踏まえ、改正法第1条の3第1項の規定に基づき、本市における教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を大綱として策定します。

本市の教育大綱は、平成27年3月に策定した第2次唐津市総合計画における基本目標「生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり」を実現するための教育行政に関する施策の基本方針と位置づけ、市長と教育委員会が密接に連携を図りながら、大綱に基づく教育施策を展開していくこととします。

2 計画期間

本市の教育大綱の期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

3 基本理念

本市の教育、学術及び文化等の振興に関する総合的な施策（以下「教育等の総合的な施策」という。）が目指す最終的な姿と、これを実現するための施策展開において、最も重要かつ包括的な理念は、次のとおりとします。

生きる力に満ちた人をはぐくむ

■目指す姿

- 本市の将来を担う子どもたちが、健全に育成されるための環境が整っている。
- 学校、家庭、地域が一体となって、子どもたちの学力の向上を図り、自ら学び、考え、行動できる知・徳・体の調和のとれた「生きる力」をはぐくむ体制が確立されている。
- 地域住民自らが、地域における生きがいとふれあいを目指し、地域コミュニティの創造に参画できる体制が確立されている。
- すべての人が、個人として尊重される社会が実現されている。
- 子育て・介護の時間や自己啓発の時間、文化・スポーツ等を楽しむような「個人の時間」をもつことができ、健康で豊かな生活を維持する環境が整っている。
- 障がいのある人にもやさしく、すべての人が社会参加できるまちづくりが実現されている。

4 基本方針

教育等の総合的施策は、次の3つの方針をもって展開します。

- 1 地域の将来を担う人材を育成すること
- 2 生涯学習を推進し、文化財の保護に取り組むこと
- 3 人権教育と人権啓発を推進すること

■基本方針のねらい

1 地域の将来を担う人材を育成すること

- 社会の一員としてのルールを守り、他者への思いやりや社会貢献しようとする態度など「豊かな心」をはぐくむ必要があります。
- 子どもたち一人ひとりが持つ能力がそれぞれに発揮され、将来にわたって自己実現を目指しながら、自信に満ちた人生を創造できるように、基礎的・基本的な知識及び技能をはじめ、思考力、判断力、表現力、主体的に学習に取り組む態度等の「確かな学力」を身につけさせる必要があります。
- 子どもたちの体力や運動能力を向上させ、日常生活における体育・健康に関する活動を促し、生涯を通じて健康で豊かな生活を送るための「健やかな体」をはぐくむことが必要となっています。

- 我が国と郷土唐津の伝統や文化を尊重し、国際社会に対応できるように、子どもたちの「コミュニケーション能力」を高めていくことが必要となっています。
- 子どもたちは家庭や地域の中で成長するという基本に立ち、家庭と地域が教育の担い手として役割と責任を果たし、子どもたちの発達段階に合わせて相互補完する「家庭と地域の教育力」の向上が必要となっています。
- 児童生徒に確かな学力を身につけさせ、自主性や創造性を培い、豊かな情操と健康な身体を備えた人間の形成を図るため、良好な教育環境の整備・充実が必要となっています。

2 生涯学習を推進し、文化財の保護に取り組むこと

- 市民が生涯にわたって自己実現を図るための学習機会を提供することが必要となっています。
- 健康で豊かな生活を維持する環境を整え、質の高い文化や芸術等に親しめる機会を提供していくことが必要となっています。
- 地域で受け継がれてきた祭りや伝統行事などの継承を支援し、史跡や歴史的建造物などを保護し、その活用を図っていくことが必要となっています。

3 人権教育と人権啓発を推進すること

- あらゆる偏見や差別をなくすため、市民の人権意識を高めることが必要となっています。
- 市民一人ひとりが、かけがえのない人間として尊重される人権教育を推進していくことが必要となっています。

■施策推進における基本姿勢

教育等の総合的施策は、社会経済情勢の変化、教育を取り巻く状況の変化などに迅速かつ的確に対応していくために、国や県の教育に関する計画及び唐津市総合計画との整合を図りながら、必要に応じた見直しを図っていきます。

また、施策推進にあたっては、次のことを重視することを基本姿勢とします。

施策推進における基本姿勢

- 教育の現場（学ぶ人と教える人が抱える思い）に配慮した取り組みを推進します。
- 具体的な施策や事業を決定するにあたっては、広範な市民の意見を集約し、保護者や地域関係者と議論を重ねます。
- 具体的施策等には数値目標を掲げ、取り組み成果と目標達成度を把握分析する「PDCAサイクル」を徹底します。

5 基本施策

3つの基本方針に対して、6つの基本施策を掲げます。

基本方針1 『地域の将来を担う人材を育成すること』

- 1 知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成
- 2 時代の要請に応える教育の推進
- 3 安全で快適な教育環境の整備・充実

基本方針2 『生涯学習を推進し、文化財の保護に取り組むこと』

- 4 生きがいのある生涯学習環境の整備・充実
- 5 受け継がれてきた伝統的・歴史的文化の継承

基本方針3 『人権教育と人権啓発を推進すること』

- 6 人権尊重の精神を育成する学校・社会教育の推進

6 施策の方向性

「生きる力に満ちた人をはぐくむ」ための、教育等の総合的施策については、次の方向性をもって具体的な取り組みを展開していくこととします。

また、掲げた施策について、社会経済情勢や教育を取り巻く状況の変化などに対応する必要が生じた場合は、総合教育会議において調整を図り、随時、改訂していくこととします。

基本方針1 『地域の将来を担う人材を育成すること』

基本施策1 知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成

- 子どもたちの自立の精神を高め、社会の一員としてのルールを守り、他者への思いやりや社会貢献しようとする態度など「豊かな心」の育成に取り組めます。
- 子どもたち一人ひとりが持つ能力を発揮し、将来にわたって自己実現を図り、自信に満ちた人生を創造できる「確かな学力」の育成に取り組めます。
- 子どもたちの体力や運動能力の向上を図り、生涯を通じて健康で安全な活力ある生活を送るための基礎となる「健やかな体」づくりに取り組めます。

重点項目

- (1) 主体的・対話的で深い学びの推進
- (2) 心の教育の充実
- (3) 学校体育・健康に関する活動の充実と運動部活動の適正化

基本施策 2 時代の要請に応える教育の推進

- 学校、家庭、地域が協働し、学校運営の改善と家庭、地域の教育力向上に取り組めます。
- 情報活用能力やコミュニケーション能力の育成のため、ICTを利活用した教育の推進に取り組めます。
- 我が国と郷土唐津の伝統や文化を尊重し、国際社会に対応した人材育成に取り組めます。
- 特別な支援を必要とする児童生徒が、一人ひとりのニーズに応じた支援を受けられるよう、特別支援教育の充実に取り組めます。

重点項目

- (1) 学校、家庭、地域の役割分担と相互連携
- (2) ICTを利活用した教育の推進
- (3) 国際社会に対応した人材育成の推進
- (4) 特別支援教育の充実

基本施策3 安全で快適な教育環境の整備・充実

- 子どもたちが安全で安心して学べる学校施設等の整備に取り組みます。
- 小中学校の規模適正化と適正配置に取り組みます。

重点項目

- (1) ユニバーサルデザインに配慮した学校施設の改修、増改築の推進
- (2) 学校の規模適正化と適正配置の推進

基本方針2 『生涯学習を推進し、文化財の保護に取り組むこと』

基本施策4 生きがいのある生涯学習環境の整備・充実

- 生涯にわたって自己実現を図ることのできる学習機会の提供に取り組みます。
- 生涯にわたって読書に親しむことのできる図書館環境の充実に取り組みます。
- 青少年育成やボランティア活動など、地域における社会活動の振興に取り組みます。
- 質の高い文化や芸術等に親しめる機会の提供に取り組みます。

重点項目

- (1) 自己実現を図るための学習機会の提供
- (2) 読書に親しめるような図書館環境の充実
- (3) 特色のある地域社会活動の振興
- (4) 質の高い文化や芸術に親しめる機会の提供

基本施策5 受け継がれてきた伝統的・歴史的文化の継承

- 地域で受け継がれてきた祭りや伝統行事の継承への支援に取り組みます。
- 史跡や歴史的建造物などの保護・活用に取り組みます。

重点項目

- (1) 祭りや伝統行事など地域の伝統文化の継承
- (2) 史跡や歴史的建造物などの保護と活用の推進

基本方針3 『人権教育と人権啓発を推進すること』

基本施策6 人権尊重の精神を育成する学校・社会教育の推進

- あらゆる偏見や差別をなくし、あらゆる暴力を根絶することに取り組みます。
- すべての人が、かけがえのない人間として尊重される人権教育に取り組みます。

○いじめや問題行動の未然防止、早期発見と早期対応ができる体制づくり
や関係機関との連携強化に取り組めます。

重点項目

- (1) あらゆる偏見や差別をなくす人権意識の啓発
- (2) 人権教育の推進
- (3) いじめや問題行動の未然防止、早期発見と早期対応の徹底